



はなみずき

「はなみずき」の花言葉には「私の想いを受けとめてください」という意味があります。また、小林市にあふれる「花・水・木」など、いろいろな思いが込められています。

令和8年5月1日発行

春の高校伊那駅伝優勝！ 137チームの頂点に



※春の高校伊那駅伝で初優勝した小林高校駅伝部。
14ページに「表紙のひとコマ」を掲載しています。

Topic_01

これ、知っちゃった？
第2回小林市議会高校生議会

Topic_02

市民の声を市政へお届け
議員の一般質問

Topic_03

野田 議員のイチオシ！！
「八尾神社の赤い紙垂」

高校生議員の一般質問

問
答
…
質
問
…
答
弁



第2回

小林市議会高校生議会

✓ 2月3日(月)開会 18名の高校生が参加!

高校生が議会の仕組みを学び、政治への関心を高める目的で開かれている高校生議会。2回目の開催となった今年は、市内3校の高校生18人が一般質問に挑戦しました。



✓ 高校生が挑んだ、本気の一般質問!

議場で一般質問にチャレンジ! 6チームが練り上げたアイデア全開の質問に議員も思わずドキッ(°Д°) 議場は緊張とワクワクが入り混じる時間になりました。さらに、議長は高校生自身の表決で選出。選ばれた3人が堂々と議事を進行し、大活躍しました。

◎高校生議会のHPはこちら▶



高校生議会のダイジェスト動画はこちら▶



✓ 体験した感想は!?



今まで政治は参加するのではなく傍観しているものだったので、今回の議会に参加して政治に対しての興味や関心を持つことができました。



小林市の課題・現状についてまっすぐに向き合い、友達・議員の方々と探究することが何よりも価値あるものになりました。

小林市を田舎な都会に

チーム
アクエリ

深見美奈 議員
(小林高・1年)
ほか1名
(小林高・1年)

問 小林市を、自然の魅力を活かしながら人を呼び込む「田舎な都会」にしたい。そのために、①子どもが安心して遊べるよう川を再整備すること、②夏に生駒高原で夜のイベントを行うこと、③北きりしまコスモドームを学校行事に活用することについての見解を伺う。

答 若い世代の視点から本市の将来を見据えた示唆に富む意見であり、議会としても課題整理を進めながら、前向きな検討を求めている。



VRで小林の魅力PR

チーム
VR男子

小堀正志朗 議員
(小林高・1年)
小野屋敦 議員
(小林高・1年)
吉園雄介 議員
(小林高・1年)

問 「バーチャル移住Xリモートまちおこしプロジェクト」は、VR体験を通して田舎暮らしへの心理的ハードルを下げるのが目的。小林の良さを知ってもらい、移住者や関係人口を増やせないか。また、VR内で特産物購入や、農業・店舗の活性化を図れないか。

答 大変新しく可能性に満ちた、本市の将来に希望を与える提案である。具体的な導入の可能性等を当局に求めている。



ダンスバトルの開催を

チーム
フラワー

中原亜莉寿 議員
(小林西高・2年)
藤田杏珠 議員
(小林西高・2年)
※上原果歩 議員
(小林西高・2年)
※当日欠席

問 市内の高校生が集まり、エイサーやジャズダンスなど、従来のジャンルにとられないダンスバトルを企画したい。市での実施を検討してほしい。

答 大規模イベントは多額の費用を要する。市内の高校生有志で組織される「絆を結ぶ物語実行委員会」はイベント実績がある。クラウドファンディングなど、多様な対応により開催を検討いただきたい。



医療の充実で人口増を

チーム
ノーズ

假屋結斗 議員
(小林西高・2年)
川畑健瑛 議員
(小林西高・2年)
※岡原陽生 議員
(小林西高・2年)
※当日欠席

問 人口を増やすため、えびの市のように高校まで医療費を無償化できないか。市独自で実施するには財政負担が生じるため、国や県に働きかけていく。

答 夜間医療や産婦人科が充実すれば、安心して暮らせる町になり、人口も増えるのではないかと。

問 現在、西諸医師会の協力を得て、休日・夜間の急病診療体制を整備している。また、安心して出産・子育てできる環境づくりの拡充を進めている。



伝統芸能を次の世代へ

チーム
こばやしっ娘

八重尾彩織美 議員
(小林秀峰高・2年)
上田愛海 議員
(小林秀峰高・2年)
國本綾音 議員
(小林秀峰高・2年)
上田彩絢 議員
(小林高・2年)

問 近年、伝統芸能に触れる人が少なくなり、保存会の方々も年々減少傾向にある。子どもたちに伝統芸能に触れる機会を作ることが重要であると考え、市として取組を支援する考えはないか。

答 保存会の困りごとをヒアリングし、予算措置・施策案を講じる必要がある。郷土芸能の継承活動は、地元の思いや取組があつて運営されるものと思うが、皆さんの思いを受け止めるため、当局に対し検討を求めている。



空家は資源として活用

チーム
コーヒーゼリー

湯舟広翔 議員
(小林秀峰高・2年)
榎窪千紘 議員
(小林秀峰高・2年)
戸高庵理 議員
(小林秀峰高・2年)

問 空き家や空き店舗を利用して、子どもが自由に遊べるスペースや勉強、仕事のできる場所を作ってはどうか。

答 現在、TENAMUビルやKIITTO小林などの施設が整備されている。

問 空き家を利用した老人施設もあるが、高齢者数に対して足りていないのでは。

答 空き家を「まちの資源」と捉えている点がある。他の自治体の取組も参考に、できることから研究していきたい。



経済産業委員会・分科会

◆農産園芸振興対策事業費（3月補正）

（農産園芸振興対策事業費 予算額 500千円）

《議案概要》

有機農業や環境負荷低減に資するための農業用機械の導入費に対し、県が2分の1を補助するもの。

問 導入する機械は。

答 田んぼ内の雑草の生育を抑草するロボットを4台導入する。

意 本市で有機農業を推進していく上でも補助金の活用を広く周知されたい。



◆農村型地域運営組織RMO

（農村型地域運営組織（農村RMO）形成推進事業費 予算額 11,072千円）

《議案概要》

須木地区で設立された地域運営組織において、農林業の人材確保や簡易宿泊事業などの検証を行うもの。

問 事業のスケジュールは。

答 令和7年度は立ち上げ期として、体制作りとビジョン策定、事業計画策定を行った。令和8年度、9年度は事業計画に基づき、実証事業等を行う。

意 組織運営を支えるためにも、市の支援体制の充実を図られたい。

市民厚生委員会・分科会

◆物価高対応子育て応援手当（3月補正）

（物価高対応子育て応援手当支援事業費 予算額 92,668千円）

《議案概要》

国の同手当に県独自の上乘せ分として、対象児童1人当たり1万5,000円を支給する。

問 支給時期及び支給方法は。

答 通知書発送により受取の意思を確認後、順次4月10日からの支給を予定。なお、国の手当についてはプッシュ型で5,093人分を支給済みで、申請を受けた762人分も3月24日までに支給予定である。

意 子育て世帯の負担軽減を早期に実現するため、速やかに対応されたい。



◆市立病院と地域医療の現状

《議案概要》

収益的収入32億6,110万2,000円、収益的支出33億6,765万1,000円の予算を計上。

問 医師やスタッフの充足状況及び令和8年度の経営見通しは。

また、地域医療連携法人の現状は。
答 整形外科医が1人減で患者数が減り、材料費や物価高騰等もあって非常に厳しい経営状況が続く見込み。地域医療連携法人は現在協議が中断しているが、病院の事務レベルを含め、情報交換しながら進めていきたい。

意 西諸医療圏を維持していただくため、医療資源の共有化を目指す地域医療連携法人の体制構築に努められたい。



Focus!! 私たちの暮らしはどうか変わる??

委員会でのおもな質疑と審査結果を報告

令和8年3月定例会は、2月25日（水）から3月24日（火）までの28日間の日程で開催され、議案26件を委員会に付託し、審査しました。
委員会でのおもな質疑と審査結果を報告します。



総務文教委員会・分科会

◆こばやし健幸ポイント事業

（こばやし健幸ポイント事業 予算額 16,029千円）

《議案概要》

新市誕生20周年記念イベント「みんなで達成20億歩（仮称）」を行い、参加者の歩数に応じて最大500Pを付与するもの。

問 参加者の目標数は。

答 令和8年度2,300人、令和9年度2,600人とし、最終的には対象人口の1割を目指す。

意 市役所や複合体育館に消費カロリーを表示するなど歩く意欲を喚起する方法を検討されたい。



◆須木庁舎が移転

（庁舎管理事業費（臨時）予算額 41,568千円）

《議案概要》

現在の須木庁舎は耐震性能が低く安全面が確保できないため、行政機能を須木総合ふるさとセンターに移転する。

問 移転後の須木庁舎の管理は。

答 庁舎入口は施錠して住民等が立ち入れないようにする。

問 ふるさとセンター内の図書館は。

答 センター内の会議室に移動し、入口をガラス張りに改修する。

意 移転について住民に丁寧かつ分かりやすい説明を行い、混乱が生じないよう努められたい。



令和8年第1回臨時会 表決結果一覧 (令和8年1月16日)

◆全会一致の議案◆

議案番号	議案名	表決結果
R7 補正予算 議案 4	一般会計補正予算(第12号)【2月25日採決】	原案可決
議案 5	一般会計補正予算(第13号)	原案可決
議案 6	国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案 7	介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案 8	後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案 9	病院事業会計補正予算(第6号)	原案可決
R8 当初予算 議案 12	物品購入特別会計予算	原案可決
議案 13	西諸地域介護認定審査事業特別会計予算	原案可決
議案 16	水道事業会計予算	原案可決
議案 17	下水道事業会計予算	原案可決
議案 18	農業集落排水事業会計予算	原案可決
議案 19	病院事業会計予算	原案可決
条例関係 議案 20	犯罪被害者等支援条例の制定 市における犯罪被害者等の支援のための基本となる事項を定めるための制定	原案可決
議案 21	職員等の旅費に関する条例の全部改正 国家公務員等の旅費に関する法律の一部改正に伴い、職員等の旅費の取扱いについて国家公務員に準じた見直しを行う改正	原案可決
議案 22	総合支所設置条例の一部改正 須木庁舎の機能を須木総合ふるさとセンターの一部に移転することに伴い、同庁舎の位置を変更するための改正	原案可決
議案 23	議員及び市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正 公職選挙法施行令の一部改正に準じ、議員及び市長の選挙運動における選挙運動用ビラの作成の公営に要する経費に係る限度額を改定するための改正	原案可決
議案 24	職員の分限手続及び効果に関する条例の一部改正 地方公務員法に基づき、職員を降給する場合の事由及び手続について必要な事項を定めるための改正	原案可決
議案 25	常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正 小林市特別職報酬等審議会の答申を踏まえ、市長、副市長及び教育長の給与の額を見直すことに伴う改正	原案可決

議案番号	議案名	表決結果
議案 27	公の施設に関する条例の一部改正 須木永田児童遊園について児童福祉施設としての用途を廃止することに伴う改正	原案可決
議案 29	大淀川左岸地区農業用排水施設管理条例の一部改正 宮崎市及び綾町並びに九州農政局との間で締結した土地改良財産に係る管理委託協定書を変更することに伴う改正	原案可決
議案 30	火入れに関する条例の一部改正 林野火災注意報の運用が開始されることを受けた改正	原案可決
議案 31	山村定住住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正 上ノ原田地の一部を入居者に譲渡したことに伴い、管理戸数を変更するための改正	原案可決
議案 32	病院事業管理者の給与等に関する条例の一部改正 病院事業管理者の給料の額を見直すことに伴う改正	原案可決
人事案件 議案 33	公平委員会の委員の選任【3月6日採決】 ・酒匂重成(さこうしげなり)氏	同意
諮問 1・2・3	人権擁護委員の候補者の推薦【3月6日採決】 ・椎原えい子(しいはらえいこ)氏 ・堤下真弓(つづみしたまゆみ)氏 ・京保久恵(きょうほひさえ)氏	同意
陳情 陳情 1	新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情	不採択 ※P8
委員会提出 委員会 1	議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	原案可決

◆その他◆

議案番号	議案名	表決結果
報告案件 報告 3	専決処分した事件の報告 市道370号町東・一本杉2号線沿いの私有地内において発生した物損事故について、和解し、損害賠償の額を定めたもの	質疑報告をもって終了

◎議案の内容はこちら▶



3月定例会の録画配信ページはこちら▶



◆全会一致の議案◆

議案番号	議案名	表決結果
報告案件 報告 1	専決処分の承認を求めること 物価高対応 子育て応援手当支給事業費に係る一般会計補正予算	承認
R7 補正予算 議案 1	一般会計補正予算(第10号)	原案可決
議案 2	病院事業会計補正予算(第5号)	原案可決

◎議案の内容はこちら▶



1月臨時会の録画配信ページはこちら▶



令和8年第2回臨時会 表決結果一覧 (令和8年2月12日)

◆全会一致の議案◆

議案番号	議案名	表決結果
報告案件 報告 2	専決処分の承認を求めること 衆議院議員総選挙費に係る一般会計補正予算	承認
その他 議案 3	第3次小林市総合計画の策定 第3次小林市総合計画の策定について、議会の議決を求めるもの	原案可決

◎議案の内容はこちら▶



2月臨時会の録画配信ページはこちら▶



令和8年第3回定例会 表決結果一覧

(令和8年2月25日～3月24日)

◆表決の分かれた議案◆

議案番号	議案名	堀研二郎	小川真	能勢誠	野田利典	松嶺勇一	橋本律子	永野雅己	金松勲	有木将吾	押領司剛	前田隆博	貴嶋憲太郎	竹内龍一郎	舞田重治	吉藤洋子	原勝信	鎌田豊数	大迫みどり	高野良文	表決結果	
R8 当初予算 議案 10	一般会計予算	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 11	国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 14	介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 15	後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	原案可決
条例関係 議案 26	国民健康保険税条例の一部改正 子ども・子育て支援法等の一部改正に伴い、子ども・子育て支援納付金の納付に要する費用に充てるための国民健康保険税を徴収するための改正	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 28	介護保険条例の一部改正 介護保険法施行令の一部改正に伴い、令和8年度における介護保険料率の算定に関する合計所得の額の算定方法の特例等を設けるための改正	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	原案可決

○:賛成 ●:反対 欠:欠席 除:法律により採決に加入されない者 -:議長は表決には加わらないため

地域農業の今と課題は



創生こばやし
永野 雅己 議員



生産農家と肥育農家の課題

問 飼料・資材価格高騰や子牛価格の低迷、担い手の高齢化により畜産経営は厳しく、令和7年には繁殖農家が45戸、母牛頭数が775頭減少している。小規模農家が約7割を占め、母牛頭数も目標の1万1千頭を下回っているが市の認識と対応は。

答 厳しい経営環境を踏まえ、農家の声を聞きながら適時的確な支援を行い、経営規模に応じた増頭など意欲ある農家への支援策を検討するとともに、過剰投資を避け計画的な規模拡大が重要と考える。

問 肥育農家の経営状況への認識と支援策や対応は。



小林地域家畜市場の子牛セリ市

農地集約整備の取組状況

問 農地集約、集積の現状と今後は。

答 地域計画を基に細野地区、三松地区で実施。今後は畑かん事業、多面的事業、中山間地域事業を活用し、関係機関と連携して農地集約や農道整備を進め、農業の維持に取り組み。

答 子牛価格は牛肉在庫や消費動向と連動し、肥育農家は約1年半先の枝肉価格を見据えた投資となる。各種支援を行うとともに、経営悪化時には国県の対策を基本に市としても検討する。

✓ 陳情第1号

新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情

【委員会での主な意見】

当局への聴き取りによると、政党機関紙の勧誘行為に関する苦情や相談は寄せられていないため、議会からあえて実態把握を求める必要はない。

【結果】

本会議で委員長報告があり、採決の結果、全会一致で不採択となりました。

✓ 徹底討論

議案第10号 令和8年度一般会計予算

反対討論

橋本 律子 議員

タブレットの使用・権利使用料等に7,000万円超を投じるICT教育推進事業費に反対する。児童生徒への健康被害とともに、AIデジタルドリルの使用回数の報告等が現場への圧力となり、教師の専門性と自由度が損なわれることを懸念する。

賛成討論

小川 真 議員

市長選を控えた骨格予算として、義務的経費や継続事業を適切に計上し、未来まち創生基金活用による子育て支援や国スポ整備など、市民生活を停滞させない編成を評価。6月の肉付け予算での新たな政治判断を期待し、賛成する。

住み続けたい小林市へ



立新会
小川 真 議員



問 若年層の「転出超過」は出生数の減少、ひいては人口減少を加速させる要因。ふるさと納税で多額の財源を確保した都城市が独自の移住・子育て施策を拡充したことで、小林市から転出する傾向もあり、強い危機感を覚える。2023、2024年の都市市への転入・転出数は。

答 2023年は転入140人、転出374人（転出超過234人）。2024年は転入83人、転出191人（転出超過108人）、うち0〜49歳の転入67人、転出167人（転出超過100人）。

問 近年の小林市の転出超過の分析は。

答 10代後半から20代前半の進学・就職に伴う市外流出が

年/歳	0~19歳	20歳代	30歳代	40歳代	0~49歳計	社会動態 総数
R元年	▲159人	▲11人	▲16人	▲27人	▲191人	▲205人
R2年	▲160人	▲40人	▲49人	▲3人	▲252人	▲220人
R3年	▲71人	▲130人	▲45人	▲6人	▲150人	▲101人
R4年	▲65人	▲20人	▲31人	▲37人	▲17人	▲21人
R5年	▲91人	▲1人	▲2人	▲21人	▲109人	▲78人
R6年	▲188人	▲54人	▲34人	▲18人	▲294人	▲285人
6年合計	▲734人	▲232人	▲21人	▲26人	▲1,013人	▲868人

小林市の若年層の転入転出の状況

長年続いており、これが転出超過(社会減)の主な要因である。

意 10〜20代の進学・就職での転出は、行政での対応はなかなか難しい。取り組むべきは、20代後半から40代の「ライフステージ」として小林市を選んでもらうこと。この世代への施策の拡充が必要ではないか。



一般質問

市民の声を市政へお届け

質問席
質問
答弁
意見

議員が日ごろの議員活動を通して疑問に感じていることや改めたいこと、実現すべきことについて質問・提案し、市長・部長等が答弁します。

3月定例会では11人の議員が質問しました。

※一般質問者の二次元バーコードから、録画配信をYouTubeでご覧いただけます。

また、一般質問する議員の事前インタビュー動画を撮影し、YouTubeにアップしています。ぜひ、ご覧ください。



3月定例会のインタビュー動画はこちら▲

財源の活用と環境教育

問 有機農法「菌ちゃん野菜づくり」は、食育や環境行政の側面を併せ持っている。食育・地産地消推進計画に位置

循環型食育の推進体制

意 市内業者の成長と賃上げ、基幹産業の安定と環境評価の向上など、出口戦略を積極的に進めてほしい。

答 自前サイトはシステム会社と構築に向け協議中である。体験型返礼品は他自治体の取組を参考に研究する。

意 市内業者の成長と賃上げ、基幹産業の安定と環境評価の向上など、出口戦略を積極的に進めてほしい。

問 ふるさと納税ポータルサイトの手数料約1億4000万円が市外へ流出している。自前サイトの構築状況は。また、体験型返礼品の開発は。

納税目線のポータル構築



しんせいかい
新生会
の
せまこと
の
能勢
誠 議員
コチラクは
QRコード



ふるさと納税特設サイトの充実を

■ 商品券給付事業の事務費
■ デマンド型交通の再構築

意 意欲ある市民や保育施設の活動を支援するとともに、関係部署との連携を図ってほしい。

答 計画への再位置づけは行わないが、農業振興課に要望があれば、支援や連携をしていく。

人が灯す未来への輝き



りっしんかい
立新会
の
けんじろう
の
ほりくわ
研二郎 議員
コチラクは
QRコード

指導者人材バンク構築へ

問 スポーツ分野だけでなく各分野で、学びたい、活動したいという声と、地域の指導者をマッチングさせる横断的なプラットフォームを構築する考えは。

答 地域課題を解決するための有効な手立てであるが、多様な分野の人材バンクを統合することについては管理・運用面など十分な調査研究が必要である。

意 全国的にデジタルベースの取組が各自自治体で進められている。一人ひとりがまちづくりの主体であることを自覚するとともに、市独自の取組を期待する。

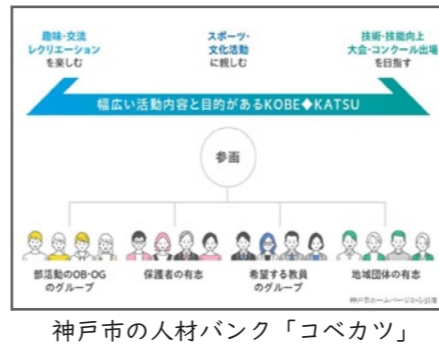
農業関係人口の構築

問 東京農業大学から農業実習生として累計131人が本市の農家に受け入れられている。受入体制の支援や関係人口の構築戦略は。

答 北きりしま田舎物語を中心に受け入れられている。農業に関して研究されている機関との情報交換は重要と考える。今後、関係機関と連携し、農業戦略などについて積極的に意見交換できればと考える。

その他の質問

■ 市内道路における緊急車両の通行について



神戸市の人材バンク「コベカツ」

20年記念イベントは

意 20年のお世話になった方々への感謝状や名誉市民表彰なども重要と考える。また、大事な20周年であり、子どもたちが参画することで貴重な経験や体験ができ、今後この地域で色々なものを仕掛

答 現時点では決定していませんが、それぞれの事業において、児童・生徒に参画していただくかも含めて検討されるものと考えています。

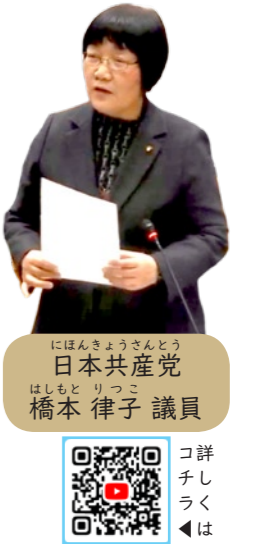
問 市民総参加の記念事業に向けた20周年イベントや、記念事業への児童・生徒の参画並びに企画運営の考えは。

答 合併20周年の記念式典は、物価高騰などの社会情勢を踏まえ、新市誕生20周年のみに特化した式典は開催しない。



そうせい
創生こばやし
の
はら
かつぶ
原 勝信 議員
コチラクは
QRコード

須木村のままだったら



にほんきょうさんとう
日本共産党
の
はしもと
りつこ
橋本 律子 議員
コチラクは
QRコード

学校の在り方

問 意見交換会でのアンケート結果を見ると、須木地区は他校と比べると提言書に「賛同しない」が圧倒的に多い。これをどう分析するか。

答 12回の意見交換会及びアンケート結果では、全体的には多くの方に賛同いただいたているものと考えている。

問 令和8年5月に公表予定の方針について、市民の意見はどのような形で集約する見通しか。

答 7月から8月にかけて中学校区での説明会を開催し、丁寧に意見聴取していく。

意 須木地区の住民の考えは他の地区とは全然違う。須木が村のままだったら、学校をなくす選択肢があったらどう

か。まとめと方針を出す前に小さな学校の声を丁寧に聴き、思いを汲み取ってほしい。

地区体育館の補修

問 地区体育館は、建物の老朽化、仕切りネットが半分垂れ下がっているなど、施設や設備が傷んだままになっている。今後の修繕の見通しは。

答 多くの地区体育館で不備が出てきているので、必要な修繕は適宜行って参りたい。

提言書への賛同状況
(学校の在り方に関する意見交換会アンケート)

	賛同する	賛同しない	どちらとも言えない	合計
1 須木	4	6	9	19
2 幸ヶ丘	9	0	0	9
3 西小林	13	0	3	16
4 永久津	7	0	2	9
5 東方	8	0	1	9
6 細野	7	0	4	11
7 野尻	13	0	6	19
8 粟須	14	0	0	14
9 紙屋	16	2	11	29
10 三松	11	1	1	13
11 小林	10	1	6	17
12 南	2	0	4	6

中学校がなくなることへの不安が

提言書とは、令和7年2月に提出された「小林市立学校の在り方に関する提言書」のこと。小学校は当面の間、現状維持。中学校は再編し、適正規模を実現していくことが望ましいという内容。

けていく、アイデアを出し展開していくというところにながると考える。

その他の質問

■ 市長の政治姿勢について

■ 次期市長選について

■ GIGAスクール構想の実現に向けた計画について

■ 地域生活支援事業について



記念すべき議会だより創刊号

創刊号には、旧小林市・旧須木村の合併により誕生した「新小林市議会議員」や、委員会構成等が紹介されています。

市長の政治姿勢を問う



立新会 立新会 立新会
貴嶋 憲太郎 議員



健康のまちづくりと財政

問 健康への意識改善についてどう分析されているか。
答 健康ポイント事業の取組の浸透により、市民の健康づくりに対する意識は高まっている。

問 健康を維持させる取組において、医療費の推移は。
答 健康ポイント事業への参加期間が長くなるにつれて、事業参加者と非参加者の医療費の格差が拡大する傾向が確認された。

問 2期8年の財政運営をどのように評価しているか。
答 国及び県の補助金等の有効活用で、新規起債の抑制、事業の優先順位づけの実施、さらに歳出抑制に取り組んだことにより、起債残高を着実に

に縮減できた。

小林市空家等対策計画

問 計画策定の実効性は。
答 所有者が空き家等を管理できる環境整備や、利活用に関する情報発信などの側面的支援を中心に展開している。

問 側面的支援の内容は。
答 空き家の所有者や相続人等に対して文書または個別訪問により、解体や適切な維持管理等の是正を促している。

その他の質問

■小林市環境基本計画について
■地方創生の取組について



体組成の測定で健康づくり



神楽を通じて姉妹都市と交流

語り継ぐ小林の歴史

シリーズ④④

小林市唯一の神楽「岩戸神楽」

小林市唯一の神楽である「岩戸神楽」は、毎年7月30日の岩戸神社「六月灯」にて奉納されています。その起源は1620年頃。関ヶ原の戦いに敗れ、この地へ辿り着いた島津豊久の家臣たちが、亡き主君や郷里への思いを神楽に託したのが始まりと言われています。

発祥の地とされる岩瀬川の岩壁には、鏡の跡が刻まれた巨大な洞窟が残っています。かつては夜を徹し33番が舞われましたが、現在はその中の3節のみが継承されています。この伝統を絶やさぬよう、現在は、岩戸神楽保存会が懸命に活動を続けています。

三松中学校文化発表会のオープニングで、2年生による岩戸神楽の奉納が毎年恒例となっています。また、昨年8月には、姉妹都市・能登町との交流事業でも神楽が奉納されるなど、活動の場を広げています。五穀豊穡と無病息災を願い保存会の手で守り抜かれる「岩戸神楽」。日本の夜明けを告げるその舞は、時代を超えて未来へとつながっています。

参考文献…小林史談会 ひなもり66号
取材協力…岩戸神楽保存会 田原 治男会長
取材・編集…小川 真/原 勝信



六月灯 岩戸神楽の様子



発祥の地：岩瀬川岩盤の鏡の跡

表紙のひとコマ



今号の表紙は、3月に長野県で行われた「春の高校伊那駅伝」で見事初優勝した小林高校駅伝部の皆さんです。



優勝杯

谷山 凌太 主将は、「今回の優勝を自信に変え、インターハイ路線で個の力をつけ、冬の都大路で再び日本一を取れるよう練習に励んでいきたい」と抱負を語ってくれました。

小林高校駅伝部の今後の活躍から目が離せません！

写真(左から):竹田 權司選手、岩田 健志選手、上田 充琉選手、谷山 凌太主将、矢野 侑典選手、赤崎 海太選手

議員の自動失職について

堀 研二郎 議員が市長選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定により、令和8年4月12日付で市議会議員の職は自動失職となりました。これにより、小林市議会は今員数18名となりました。

新たな正副委員長就任

堀議員が市長選挙立候補に伴い各常任委員会の役職を辞任されたため、互選の結果、市民厚生副委員長に原 勝信 議員、広報広聴委員長に小川 真 議員及び副委員長に原 勝信 議員が就任しました。



原 勝信 市民厚生副委員長
広報広聴副委員長



小川 真 広報広聴委員長

○議会への提言・疑問・質問などお寄せください。

○今回の「はなみずき」で関心のあることや感想があればお書きください。また、もっと読みたくなるような「アイデア」があればお寄せください。

野田利典 議員の

イチオシ!!



やつのお 八尾神社の赤い紙垂



珍しい赤い紙垂



アクセスマップ

神社の鳥居や本殿のしめ縄などに垂らされる紙垂。私たちがよく目にするのは、神聖さや清浄さを象徴すると言われる白い紙垂ですが、八尾神社では珍しい赤い紙垂が使われています。

旧野尻町史に、創建は室町時代頃であろうと記されているこの神社は、キサガイヒメ（伎佐貝比売）という赤貝の神が祭神として祀られています。


古事記によると、オオナムチ（後の大国主命）が兄たちの陰謀により大やけどを負って死んでしまった際、キサガイヒメが赤貝を削った粉で治療を施すと、オオナムチが無事に生き返ったとされています。八尾神社の赤い紙垂には、赤貝の赤と火難消除の意味が込められていると伝えられています。



八尾神社

おしえてこすも〜「火難消除」とは？
豆辞典

神社や寺院で火災の災難や不運を消し去り、家や身の回りを火災から守るよう祈願すること。



◆次の6月定例会（予定）は

- 開会日…6月8日（月）
 - 一般質問…6月11日（木）、12日（金）、6月15日（月）、16日（火）
 - 議案質疑…6月18日（木）
 - 閉会日…6月29日（月）
- ◎突発的な事情等により変更となる場合があります。

議会
中継

◎定例会の「本会議」はライブ配信しています。インターネット検索またはQRコードからアクセスしてご覧ください。

小林市議会 動画配信

検索



編集後記

新緑が眩しい季節となりました。今号では高校生議会を特集いたしました。参加された高校生には、少しでも議会を身近に感じ取ってもらえたものと思います。今後も引き続き、市民のみなさまにとって身近で開かれた議会となるよう努めてまいります。これからも、是非ご一読ください。

広報広聴委員 貴嶋 憲太郎

--- 切り取ってお出しくささい ---

料金受取人払



差出有効期間
令和9年7月24日まで
(切手を貼らずにお出ください)

郵便はがき

886-8790

(受取人)

小林市細野300番地
小林市役所 議会事務局
広報広聴委員会 行

(はなみずきNo.76 2026.3月議会号)



ふりがな
ご氏名(イニシャルまたはペンネームでも可)

□□□-□□□□

ご住所

お電話 ()-()-()